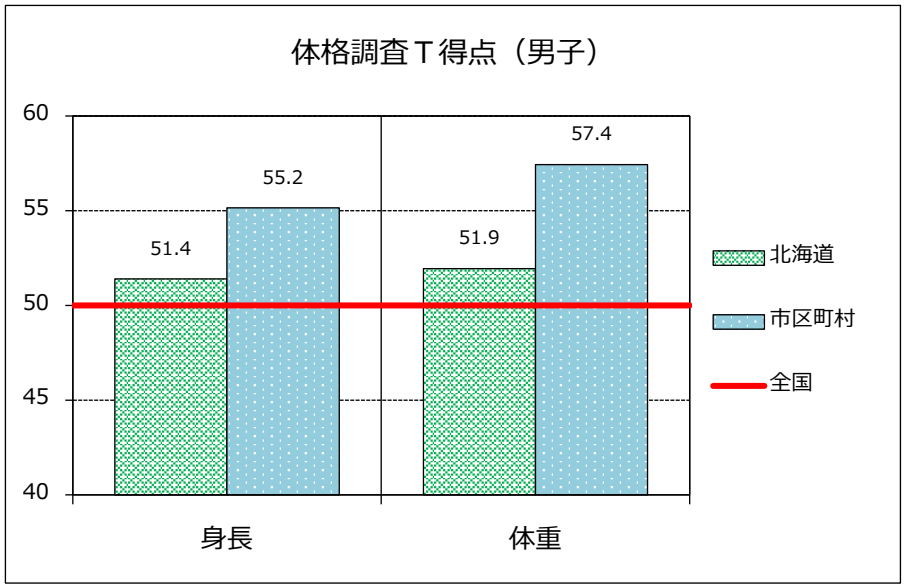
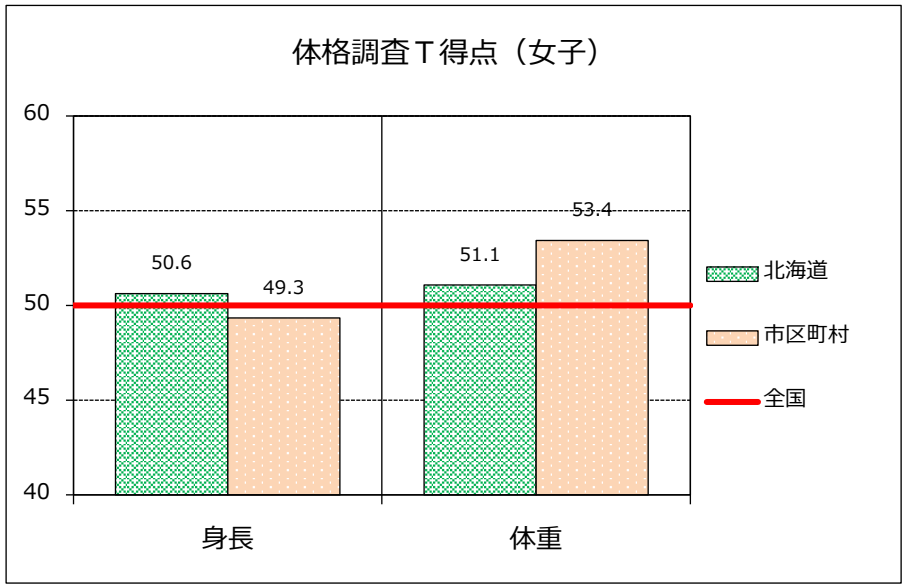
Ⅱ中学校分析と考察

１　体格集計結果

（１）中学２年男子・女子





男子の身長
・身長の平均値は 165.22 ㎝で、全国平均より 3.91 ㎝上回った。
・全国平均を 50 とした T 得点は、5.2 ポイント上回った。

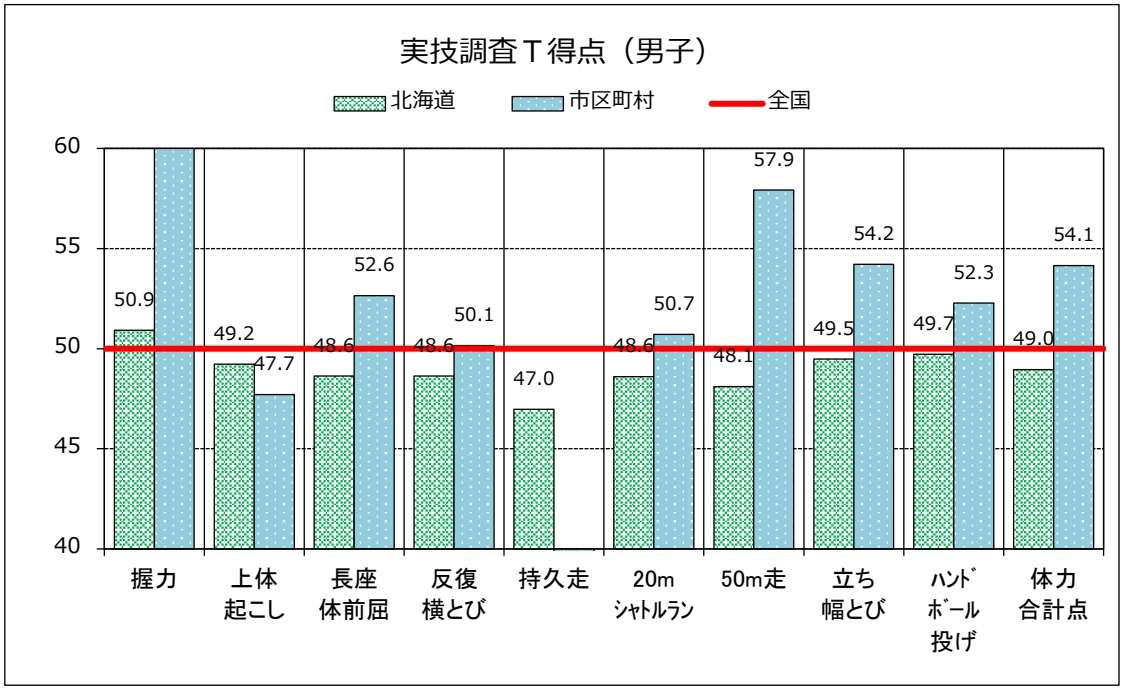
男子の体重
・体重の平均値は 57.63 ㎏で、全国平均より 7.52 ㎏上回った。
・T 得点は、7.4 ポイント上回った。

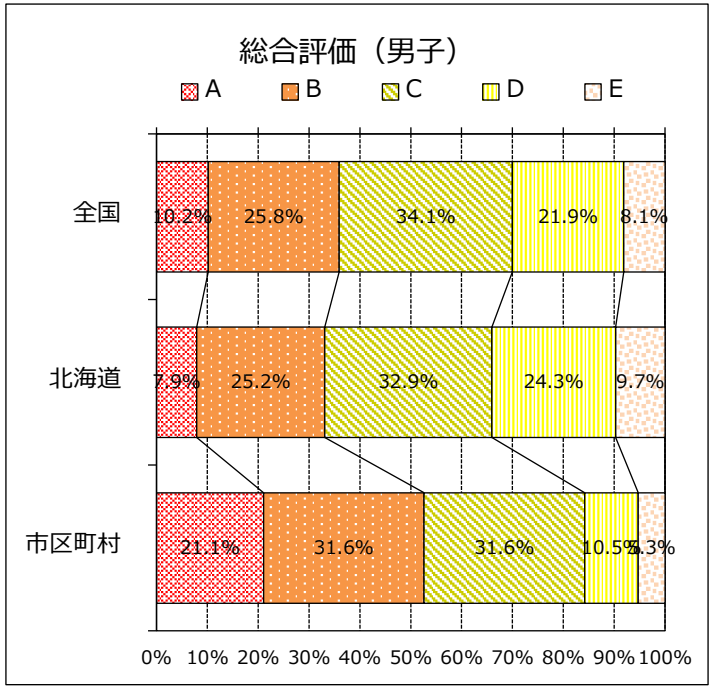
女子の身長
・身長の平均値は 154.71 ㎝で、全国平均より 0.35 ㎝下回った。
・T 得点は、0.7 ポイント下回った。

女子の体重
・体重の平均値は 49.44 ㎏で、全国平均より 2.56 ㎏上回った。
・T 得点は、3.4 ポイント上回った。

２　実技集計結果

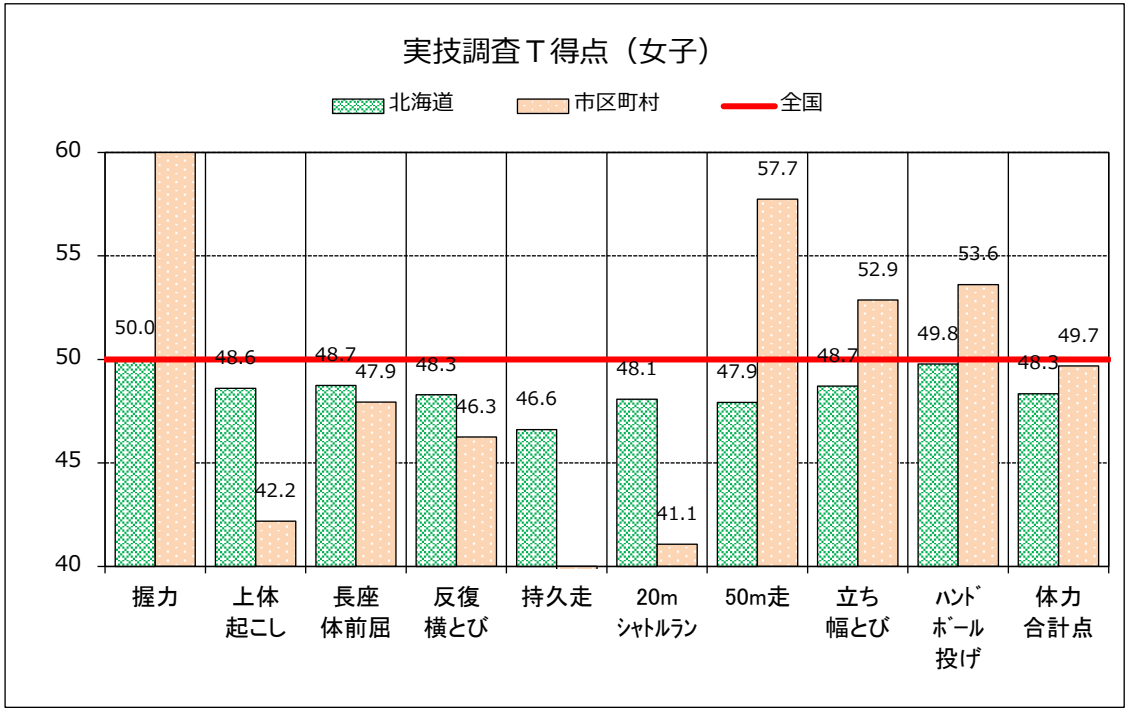
（１）中学２年男子

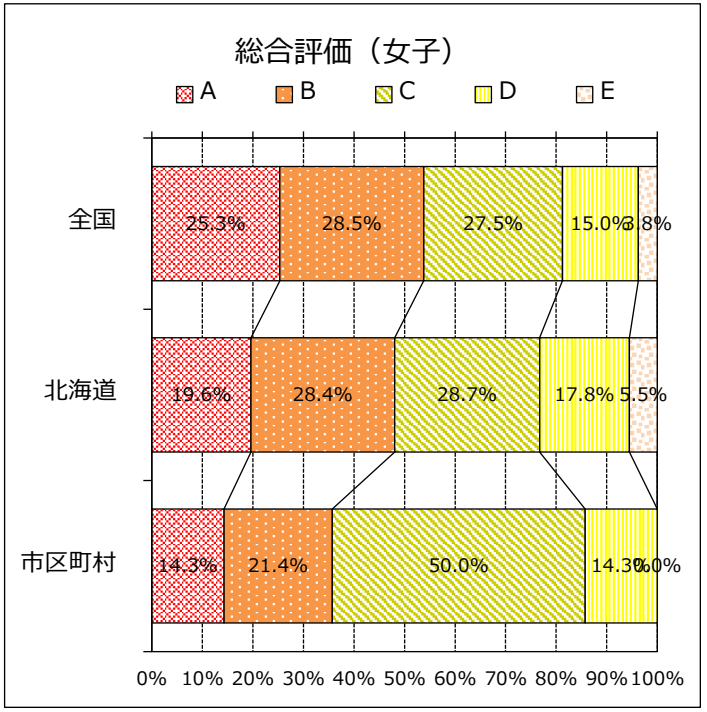




① 握　　力　：握力の平均値は 40.17 ㎏で、全国平均より 11.22 ㎏上回った。Ｔ得点は、15.2 ポイント上回った。
② 上体起こし　：上体起こしの平均値は 24.65 回で、全国平均より 1.44 回下回った。Ｔ得点は、2.3 ポイント下回った。
③ 長座体前屈　：長座体前屈の平均値は 48.14 ㎝で、全国平均より 3.02 ㎝上回った。Ｔ得点は、2.6 ポイント上回った。
④ 反復横とび　：反復横とびの平均値は 51.77 点で、全国平均より 0.13 点上回った。Ｔ得点は、0.1 ポイント上回った。
⑤ 20mシャトルラン　：20m シャトルランの平均値は 80.65 回で、全国平均より 1.83 回上回った。Ｔ得点は、0.7 ポイント上回った。
⑥ ５０ｍ走　：50m走の平均値は 7.25 秒で、全国平均よりも 0.75 秒上回った。Ｔ得点は、7.9 ポイント上回った。
⑦ 立ち幅とび　：立ち幅跳びの平均値は 211.26 ㎝で平均よりも 13.75 ㎝上回った。Ｔ得点は、4.2 ポイント上回った。
⑧ ハンドボール投げ　：ハンドボール投げの平均値は 22.17m で、全国平均よりも 1.43m 上回った。Ｔ得点は、2.3 ポイント上回った。
⑨ 体力合計点　：体力合計点の平均値は 46.74 点で、全国平均よりも 4.54 点上回った。Ｔ得点は、4.1 ポイント上回った。
⑩ 総合評価　：体力合計点総合評価＝（ＡＢ層）－（ＤＥ層）＝36.9 ポイントで、全国(6.0)より 30.9 ポイント上回った。

（２）中学２年女子

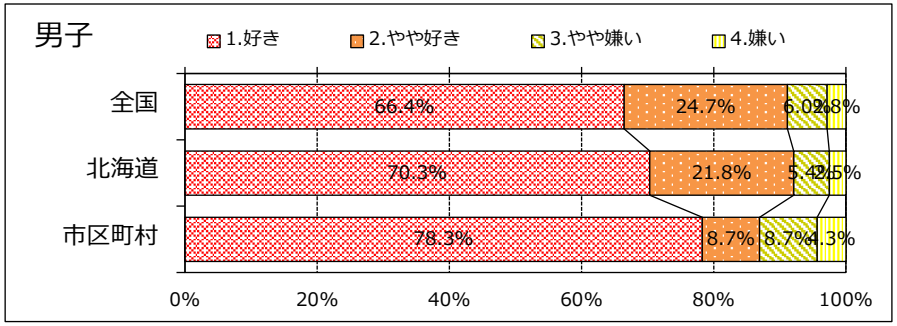


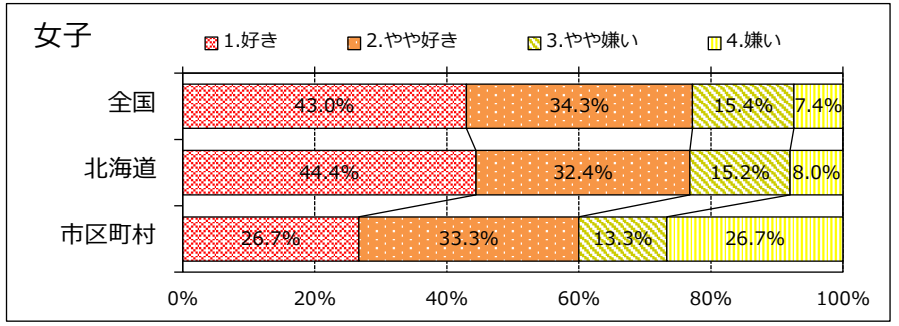


① 握　　力　：握力の平均値は 29.13 ㎏で、全国平均より 5.98 ㎏上回った。Ｔ得点は、12.5 ポイント上回った。
② 上体起こし　：上体起こしの平均値は 16.93 回で、全国平均より 4.77 回下回った。Ｔ得点は、7.8 ポイント下回った。
③ 長座体前屈　：長座体前屈の平均値は 44.73 ㎝で、全国平均より 2.26 ㎝下回った。Ｔ得点は、2.1 ポイント下回った。
④ 反復横とび　：反復横とびの平均値は 42.80 点で、全国平均より 2.94 点下回った。Ｔ得点は、3.7 ポイント下回った。
⑤ 20mシャトルラン　：20m シャトルランの平均値は 33.07 回で、全国平均より 17.53 回下回った。Ｔ得点は、8.9 ポイント下回った。
⑥ 50ｍ走　：50m走の平均値は 8.27 秒で、全国よりも 0.70 秒上回った。Ｔ得点は、7.7 ポイント上回った。
⑦ 立ち幅とび　：立ち幅跳びの平均値は 174.67 ㎝で平均よりも 8.23 ㎝上回った。Ｔ得点は、2.9 ポイント上回った。
⑧ ハンドボール投げ　：ハンドボール投げの平均値は 14.00m で、全国平均よりも 1.57m 上回った。Ｔ得点は、3.6 ポイント上回った。
⑨ 体力合計点　：体力合計点の平均値は 47.21 点で、全国平均よりも 0.37 点下回った。Ｔ得点は、0.3 ポイント下回った。
⑩ 総合評価　：体力合計点総合評価＝（ＡＢ層）－（ＤＥ層）＝21.4 ポイントで、全国(35.0)より 13.6 ポイント下回った。

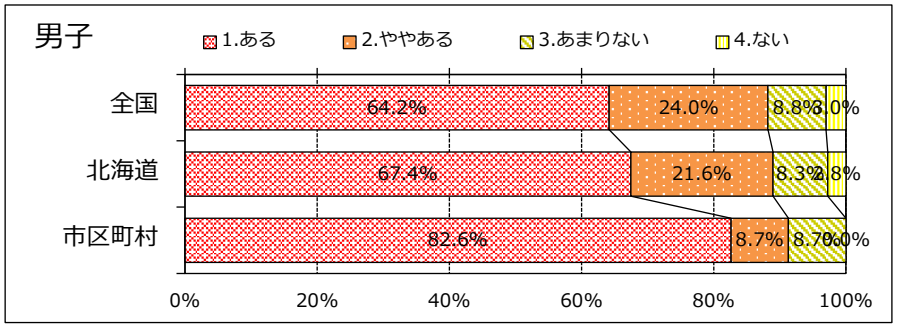
３　生徒質問紙結果

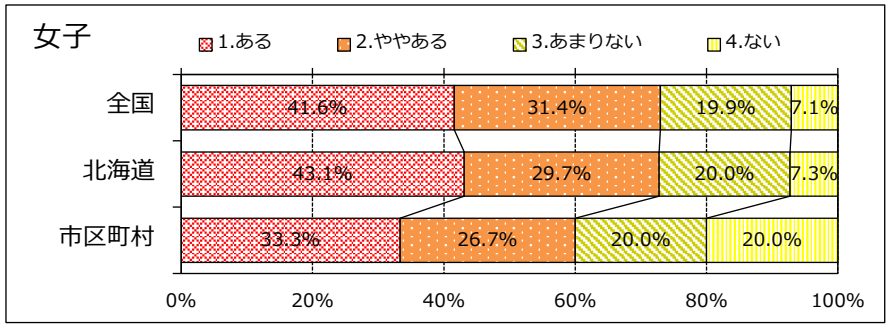
（１）運動やスポーツをすることは好きですか。（Ｑ１）



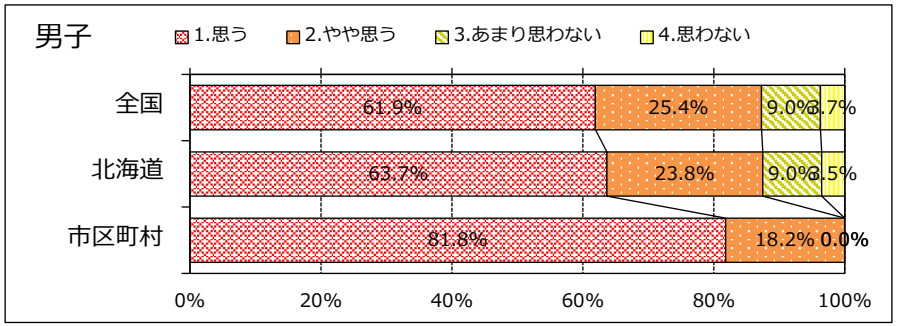


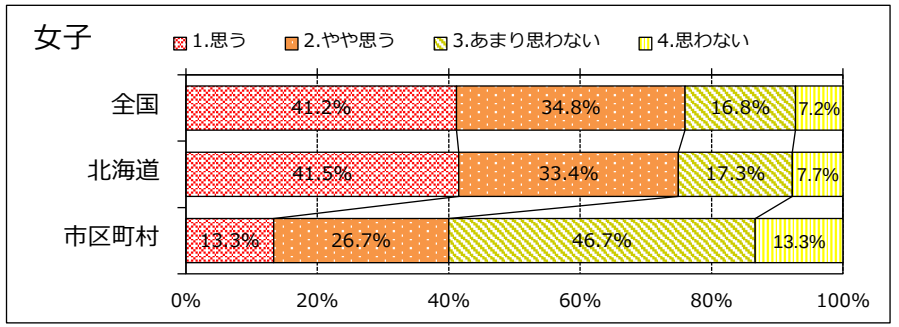
（２）運動やスポーツをすることに、興味や関心がありますか。（Ｑ２－１）



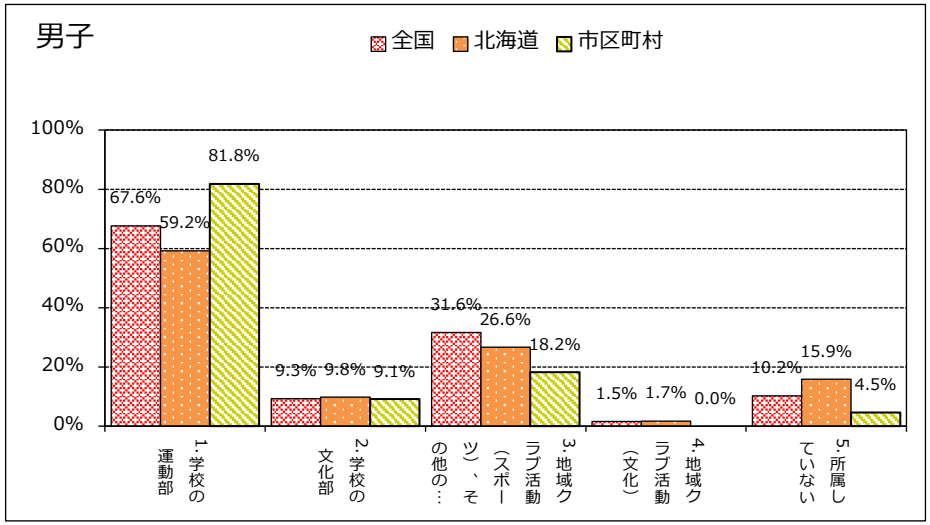


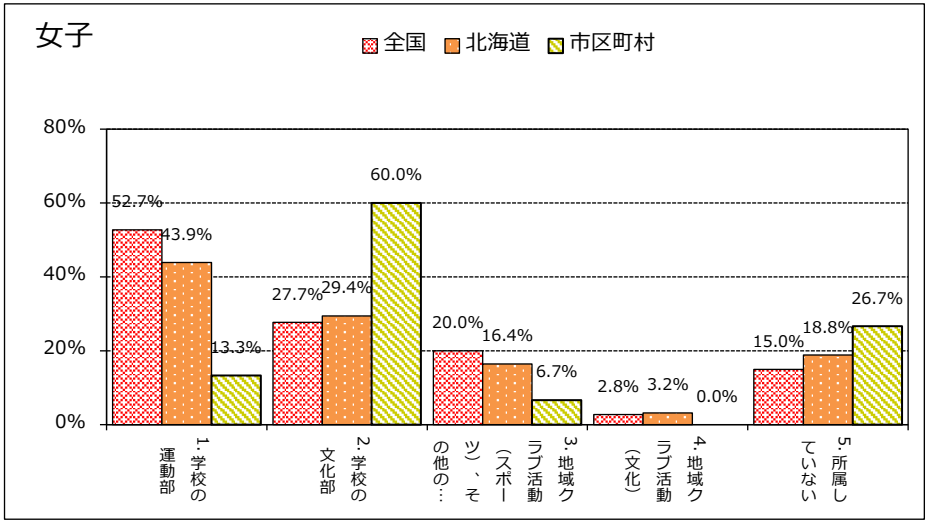
（３）中学校を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか（Q3）





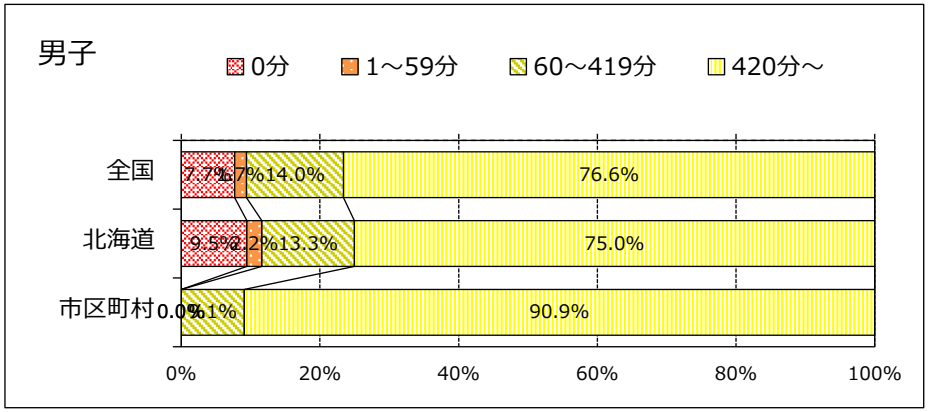
（４）学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものをすべて選んでください。（Q4）

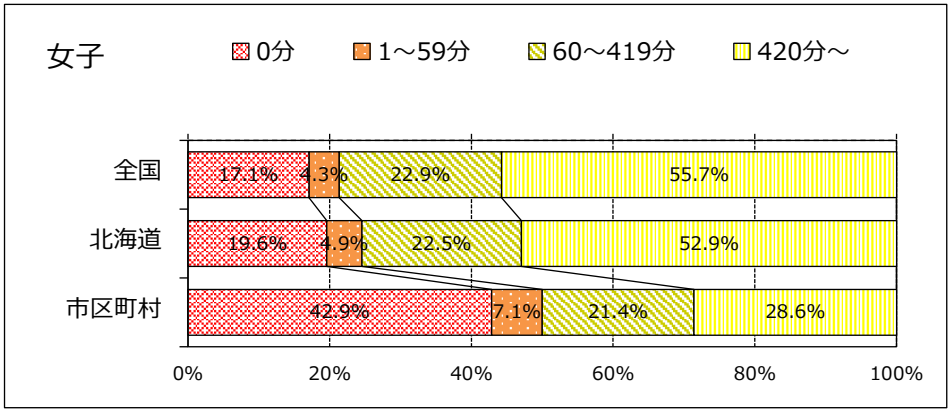




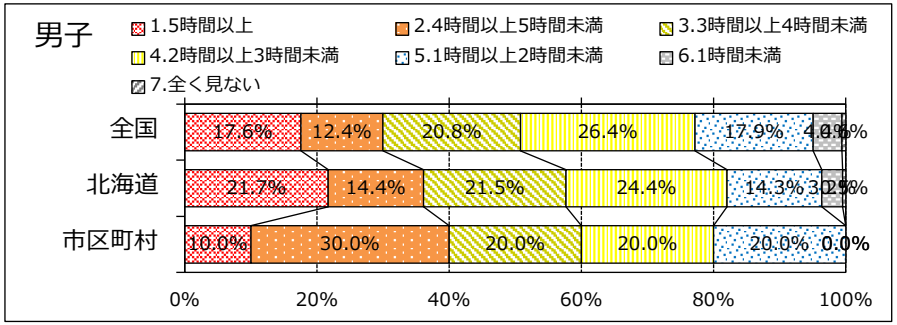
※「3.地域クラブ活動（スポーツ）、その他のスポーツクラブ」

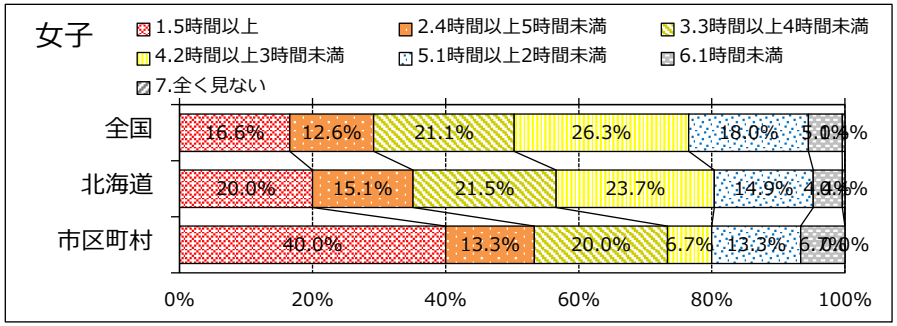
（５）学校の体育の授業以外で、１週間におよそどのくらいの時間、運動やスポーツをしていますか。（Q5）



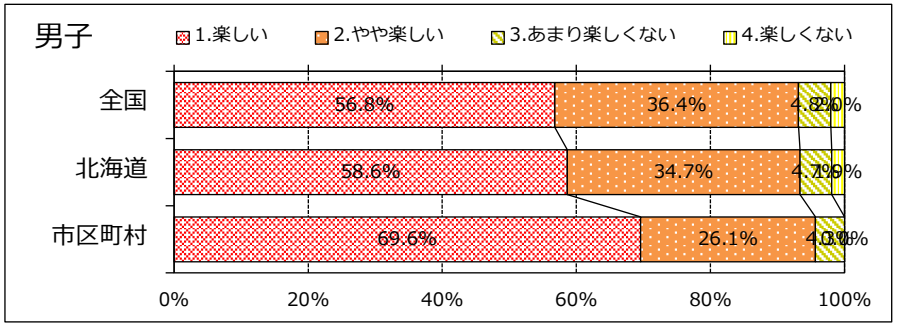


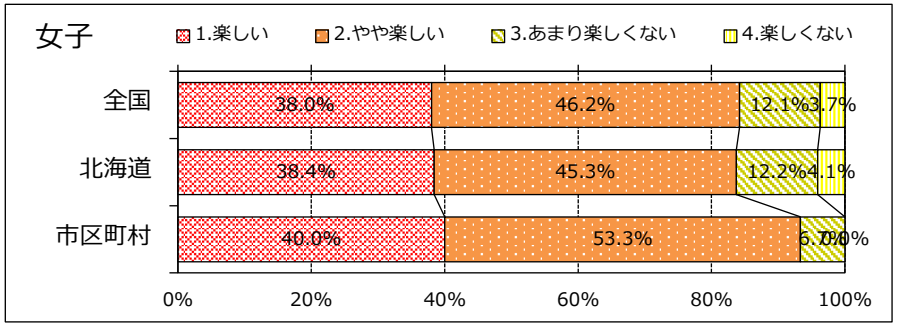
（６）平日に学習以外で、１日にどのくらいの時間、テレビやゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。（Ｑ８）



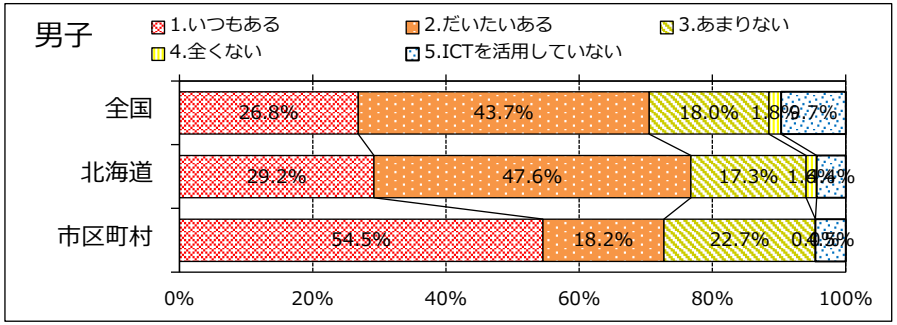


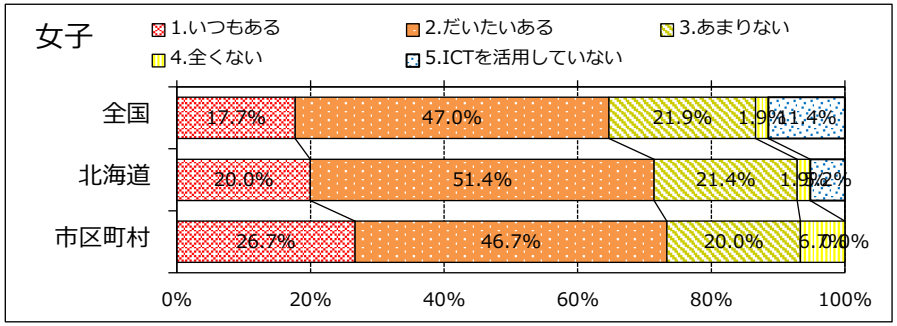
（７）保健体育の授業は楽しいですか。（Ｑ９）



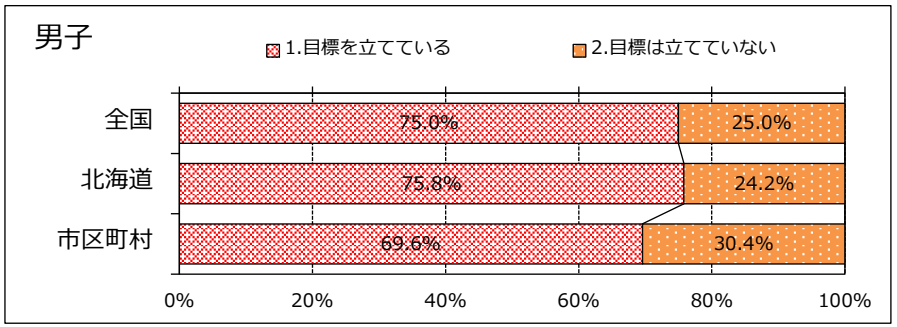


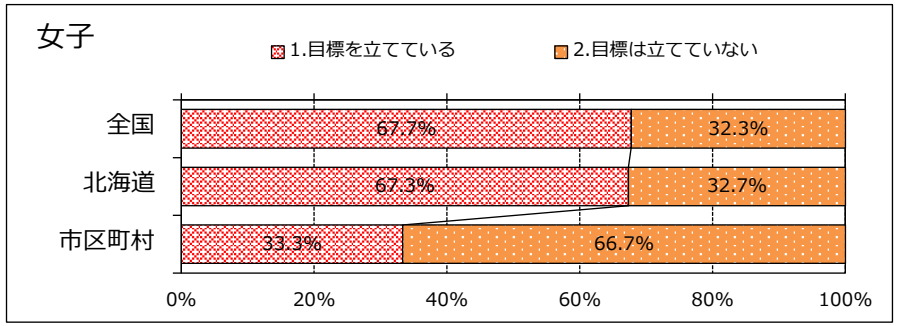
（８）保健体育の授業で、タブレットなどのＩＣＴを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。（Q14）



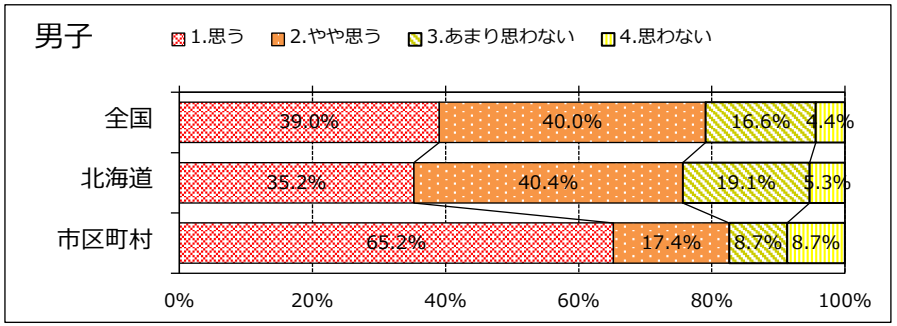


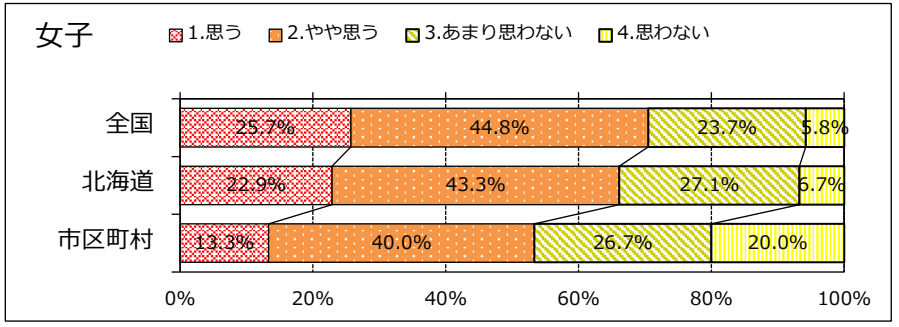
（９）体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。（Q15）



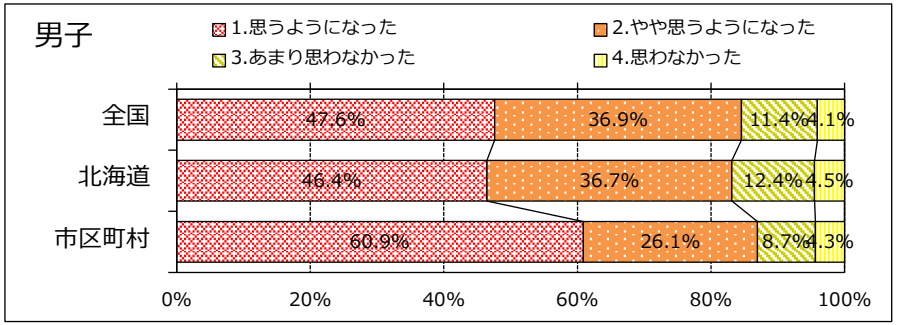


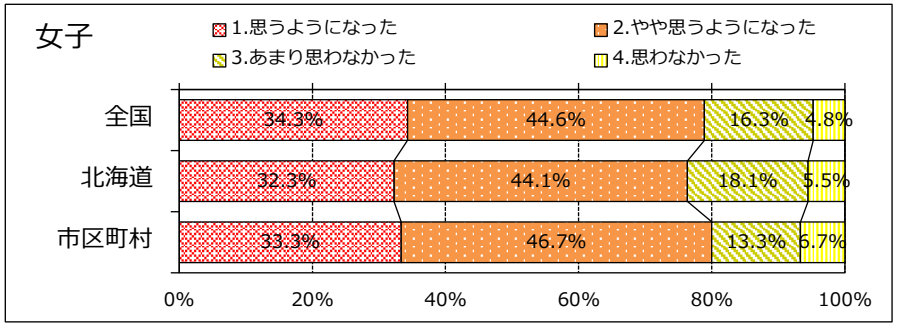
（10）保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気をつけた生活を送れていると思いますか。（Q16）





（11）保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。（Q17）





４　分析と考察

池田町の中学校２年生の体格は、男子は身長、体重のいずれも全国平均を上回り、女子の体重は全国平均を上回ったが、身長はやや下回った。

実技については、男子は、上体起こし以外の７種目、女子は、握力、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げの４種目で全国を上回った。特に、握力は、男女ともに全国よりＴ得点で 10.0pt 以上上回り、50m 走は、男女ともにＴ得点で 5.0pt 以上上回った。一方、全国より大きく下回った女子の上体おこし（全国比－7.8pt)、20ｍシャトルラン（全国比－8.9）は、今年度の重点課題と考えられる。

体力合計点を見ると、男子は全国平均より高く、Ｔ得点で 4.1pt 上回り、女子は全国平均よりやや低く、Ｔ得点で 0.3pt 下回った。体力総合評価（AB－DE）は、男子は全国より 30.9pt 上回り、高い層の生徒が全国よりも多く、女子は 13.6pt 下回り、高い層の生徒が少ない傾向となった。

また、平成 29 年度以降の結果から、池田町の中学生は、男女の握力、ソフトボール投げが高い傾向にあり、男女の反復横とび、女子の上体起こし、長座体前屈が低い傾向にある。学校においては、これらの経年の状況も踏まえ、小中一貫した組織的・継続的な取組の充実が必要である。

生徒質問紙では、(1)「運動やスポーツをすることが好き」、(2)「運動やスポーツをすることに興味や関心がある」、(3)「中学校卒業後、自主的に運動やスポーツをしたい」等の運動に対する意識・認識について、男子は、いずれも全国を大きく上回ったが、女子は、「運動やスポーツをすることが好き」「卒業後、自主的に運動やスポーツをしたい」が全国を大きく下回り、「運動やスポーツをすることに興味や関心がある」も全国を下回った。(4)「学校の運動部に入っている」「地域クラブ・スポーツクラブに入っている」（複数回答可）と回答した男子は 100%（全国 99.2%)、女子は 20.0%（全国 72.7%）だったが、女子の 60.0%は文化部に所属している。(5)「保健体育の授業以外の１週間の総運動時間」は、男子は７時間以上が 90.9%(全国 76.6%)で全国を大きく上回り、０分の生徒もいなかった。女子は７時間以上が 28.6%（全国 55.7）で全国を大きく下回り、０分の生徒も 42.9%(全国 17.1%)と全国を大きく上回った。(6)「平日に学習以外で、スマートフォンなどの画面を２時間以上見ている」と回答した男子は 80.0%（全国 77.2%)、女子も 80.0%（全国 76.6%）で、５時間以上見ている女子が 40.0%（全国 16.6%）と極めて多い状況だった。(7)「保健体育の授業は楽しい」と回答した男子は 69.6%（全国 56.8%）で全国を大きく上回り、女子は 40.0%（全国 38.0%）で全国を上回った。(8)「保健体育の授業でタブレットなどを使った学習により、できたり、わかることがいつもある、だいたいある」と回答した男子は 72.7%（全国 70.5%)、女子は 73.4%（全国 64.7%）で、いずれも全国を上回った。(9)「体力・運動能力向上の目標を立てている」と回答した男子は 69.6%（全国 75.0%）で全国を下回り、女子は 33.3%（全国 67.7%）と全国を大きく下回った。(10)「保健の授業で学習した運動、食事、睡眠等に気をつけた生活を送れている」と回答した男子は 65.2%（全国 39.0%）で、全国を大きく上回ったが、女子は 13.3%（全国 25.7%）で全国を大きく下回った。(11)「保健を学習してもっと運動しようと思うようになった」と回答した男子は 60.9%（全国 47.6%）と全国を大きく上回り、女子は 33.3%（全国 34.3%）だった。

生徒質問紙の結果から、男子は、「運動やスポーツが好き」「運動やスポーツをすることに興味や関心がある」「中学校卒業後も運動やスポーツをしたい」と考えている生徒が多く、運動部やスポーツクラブなどの加入率も高い状況にあり、１週間の運動時間も豊富である。一方、女子は、運動やスポーツへの興味・関心・意欲が低く、１週間の運動時間も大幅に少ない状況にあり、運動やスポーツに対する消極的な姿勢が伺えるが、「保健体育の授業は楽しい」と捉えている割合は全国を上回っていることから、ＩＣＴの活用や教材・教具等の工夫による生徒の興味・関心を

高める授業改善の成果が見られる。

全国的にもスクリーンタイムが「５時間以上」の割合は、新型コロナウイルス感染症拡大前に比較すると増加している状況にあるが、池田町の女子生徒は 2.5 人に１人が５時間以上であり、全国に比べても極めて多く、年々増えている状況である。生徒が調和のとれた生活の大切さを実感し、主体的に生活習慣の確立に向かうマネジメントができるよう、学校・家庭・地域が一体となって良好な生活習慣の形成に努めていくことが必要である。